

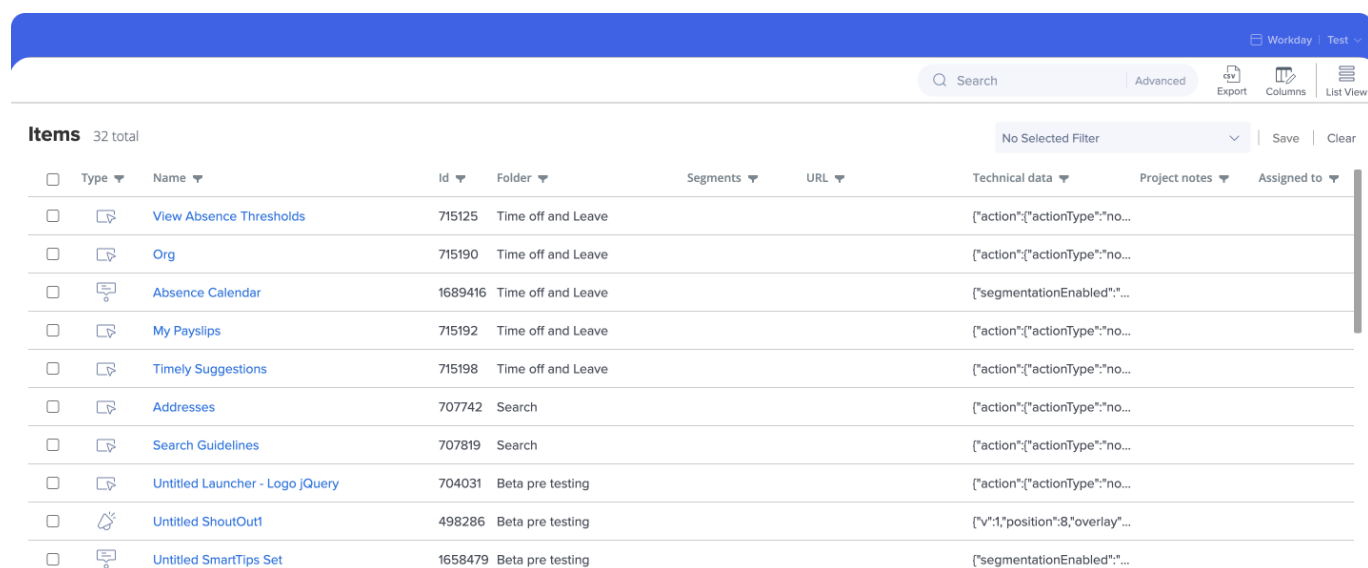
EditorのGrid View（グリッド表示）

概要

Grid View（グリッド表示）は、構築者やコンテンツモデレーター向けの詳細なUIレイアウトです。

Grid View（グリッド表示）インターフェースは、検索とフィルター機能、簡単なナビゲーション、プレビューとパブリッシュプロセス、すべての環境間で集約されたアイテムの概要を提供します。

プロジェクトデータ項目（Status、Due To、Assigned to、Project Notes の各項目）を使用して、基本的なプロジェクト管理フローを構築し、作成からパブリッシュまでの進捗状況を監視できます。



Items 32 total								
No Selected Filter								
	Type	Name	Id	Folder	Segments	URL	Technical data	Project notes
☐		View Absence Thresholds	715125	Time off and Leave			{"action": "actionType": "no...	
☐		Org	715190	Time off and Leave			{"action": "actionType": "no...	
☐		Absence Calendar	1689416	Time off and Leave			{"segmentationEnabled": "...	
☐		My Payslips	715192	Time off and Leave			{"action": "actionType": "no...	
☐		Timely Suggestions	715198	Time off and Leave			{"action": "actionType": "no...	
☐		Addresses	707742	Search			{"action": "actionType": "no...	
☐		Search Guidelines	707819	Search			{"action": "actionType": "no...	
☐		Untitled Launcher - Logo JQuery	704031	Beta pre testing			{"action": "actionType": "no...	
☐		Untitled ShoutOut	498286	Beta pre testing			{"v": 1, "position": 8, "overlay": "...	
☐		Untitled SmartTips Set	1658479	Beta pre testing			{"segmentationEnabled": "...	

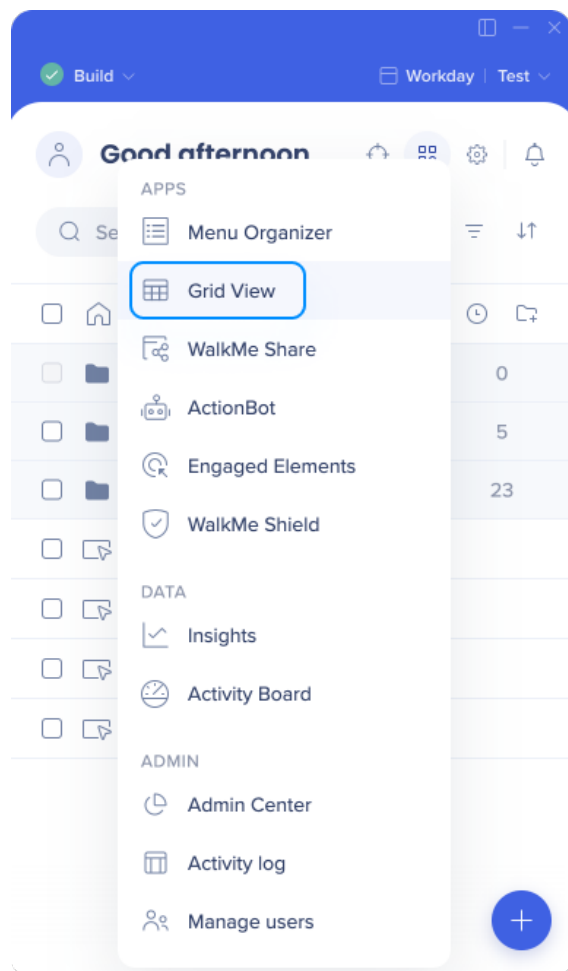
ユースケース

ユーザーは、新しいGridView（グリッド表示）インターフェースで以下のユースケースを実行できます。

- 各パーソナリティーに基づいて列を追加/削除する – 設定はマシンレベルで保存されます。
- データを1つまたは複数の列でフィルター処理する。
- 任意の列をクリックしてデータを並べ替える。
- 表示された列でデータを検索する。
- 任意のデプロイ可能アイテムに移動する。
- プレビューとパブリッシュ – 1 つ以上のアイテム。
- プロジェクトデータ項目を使用して、コンテンツのステータスと所有権を管理します。
- [Technical Data（技術データ）]列を使用して、技術的な設定を検索します。

EditorのGrid View（グリッド表示）へのアクセス

Editorの[Grid View（グリッド表示）]ボタンをクリックします。



デフォルトでは、すべての列と環境が新しいユーザーに表示されます。

EditorのGrid View（グリッド表示）について

EditorのGrid View（グリッド表示）は、特定のシステム内のコンテンツの詳細表示を提供します。

各デプロイ可能アイテムは、そのプロパティ、ステータス、データのすべてとともに、個別の行に表示されます。

カスタマイズ列について

3つのカテゴリーの列を追加して、追加のデータを表示することができます。

• 一般列

- 列には、基本的なデプロイ可能アイテムのプロパティが含まれます。
- 自動再生列は、デプロイ可能アイテムに自動再生と自動再生タイプ（1度だけ、常時、1日1回など）がある場合のみ表示されます。
- 作成者 – 「作成者」フィルターは [Editorのセグメントとフィルター](#) で参照してください。
 - 制限

1.「Created By（作成者）」フィルタでは、次の場合「Unknown」と表示されます。

- 無効化されたユーザー（会社を辞めたユーザーなど）。
- User Management「ユーザー管理」の権限を持たないユーザーには、ユーザーのリストは「Unknown」として表示されます。
- Backofficeでコピーされたアイテム。
- 2022年8月28日以前に重複したアイテム
- 2020年より前に作成されたアイテム（アクティビティログのレコードがありません）。

2. フォルダーはフィルタされません。フィルタされるのはフォルダ内のアイテムのみです。

- **ビルダーノート** – アイテム の作成/設定画面からのアイテム上に残されたメモ「Grid View」では編集できません。アイテム画面のみ）
- **URL**列は、Resources「記事、動画」およびShuttles「シャトル」にある内部URLの値を参照します。
- **Technical Data**（技術データ）列は詳細列であり「jQuery用語などに基づいてルールの検索に使用できます。
- **プロジェクトデータ**列
 - プロジェクトデータ項目は、ユーザーがプロジェクト管理のために使用できる新しい入力項目です。
- フィールドにはマウスオーバーのインジケーターがあり、特定のセルをダブルクリックするとインライン編集が可能になります。
- 事前に定義されている4つの列「**期限**」「**プロジェクト**」「**注記**」「**割り当て**」「**ステータス**」から選択します。
- エディターとWalkMe Shareは同じメタデータフィールドを使用し、データは自動的に同期されます。

• 環境列

- システム内のすべての利用可能な環境が列セクターに表示されます。
- 各環境が新しい列になります。

ユーザーは表示する列をカスタマイズすることができます。列のカスタマイズはユーザーごとにマシンレベルで保存されます。

「Columns（列）」ボタンをクリックします。

Advanced

CSV

Export

Columns

List View

Item data

☒ Auto play
☐ Order index

☒ Builder notes
☒ Segments

☐ Created by
☐ Technical data

☐ Folder
☐ URL

☐ Id

Project data

☒ Assigned to
☒ Project notes

☒ Due date
☒ Status

Environments

☐ Production
☒ Test

☒ Success

Clear

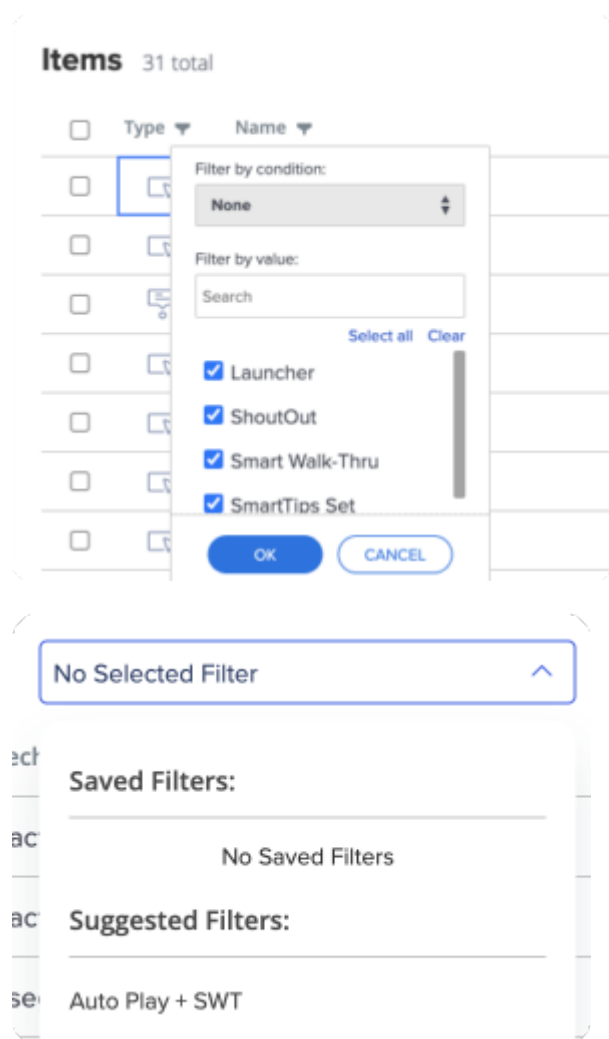
Modified

コンテンツのフィルター処理と検索について

- ユーザーは、エクセルのようなフレキシブルなフィルターを列レベルで使用して、1つ以上の値を選択できます。
- ユーザーは複数の列を使用するフィルターを作成することで、複雑なフィルターを作り出すことができます。
- ユーザーは、ホット検索機能を使用してアイテムをすぐに見つけることができます。
 - 注 – 検索は表示されている列のみに適用されます。
- ユーザーはフィルターを組み合わせ、検索することができます。
- 「自動再生 + SWT」の提案フィルターは、すべての保存済みフィルターの下に表示されます。

注 – 左上隅にあるアイテムカウンターに、デプロイ可能アイテムの合計のうち、いくつかのアイテムにフィルターや検索が適用されるかが表示されます。

71 Stevenson Street, Floor 20 San Francisco, CA 94105 | 245 Fifth Avenue, STE 1501 New York, NY, 10016 | 421 Fayetteville St STE 215 Raleigh, NC 27601 www.walkme.com



新しいフィルター

「作成者」フィルターがグリッド表示で利用可能になりました。 これにより、保存されたフィルタでの使用とエクスポート時の使用も可能になります。

フィルターの保存

事前設定されたフィルターをエディタのGrid View(グリッド表示)に保存することで、お好みのすべてのページコントローラーやフィルターを保存しておけば、何度も再設定しなくても簡単に同じフィルター表示に戻ることができます。



71 Stevenson Street, Floor 20 San Francisco, CA 94105 | 245 Fifth Avenue, STE 1501 New York, NY, 10016 | 421 Fayetteville St STE 215 Raleigh, NC 27601 www.walkme.com